



参加無料

定員 400名

阪神・淡路大震災25年

シンポジウム

災害時のいのちと暮らしを守る

被災地における
住民の健康生活支援と
人生の再建を支える
看護の役割
～住民とどう協働するか～



日時

2020年 2月2日 (日)

13:00～16:00 [パネル展示等 12:00～]
シンポジウム受付 12:30～]

場所

兵庫県看護協会 2階 ハーモニーホール
神戸市中央区下山手通5丁目6番24号

第1部

特別講演 | 災害における看護の役割
忘れない・伝える・活かす・備える

講師



南 裕子氏

公立大学法人神戸市看護大学学長
元 兵庫県立看護大学学長 元 日本災害看護学会理事長
元 日本看護協会会長 元 国際看護師協会会長

第2部

パネルディスカッション | 座長 南 裕子氏

酒井 明子 氏 (福井大学医学部看護学科教授)
「災害看護の本質 ～語り継ぐ黒田裕子の実践と思想～」

石畠 幸治 氏 (魚崎町防災福祉コミュニティ副会長) 「地域でつなげる、災害への備え」

沢田 洋子 氏 (姫路聖マリア病院看護部長) 「避難所でどう動いたか。看護の役割。」

大澤 智子 氏 (兵庫県こころのケアセンター研究主幹) 「災害とこころのケア」



送信先：兵庫県看護協会宛【FAX 078-361-6652】

参加申込締切：令和2年1月14日（火）

阪神・淡路大震災25年事業 シンポジウム 「災害時のいのちと暮らしを守る」 令和2年2月2日（日）13：00～16：00	
団体名（又は個人名）	
住所	〒
電話番号	
携帯番号	
申込代表者氏名 （個人の場合は不要）	
参加人数	名

※応募多数の場合は抽選、聴講券の発送をもって発表とします。（1/20 迄に発送予定）

※個人情報、発送以外の目的では使用しません。

【お問い合わせ先】

兵庫県看護協会 「災害時のいのちと暮らしを守るシンポジウム実行委員会」

TEL 078-341-0190（平日の9：00～17：00 お願いします）